

**【新規格付け】 福祉医療機構**第13回福祉医療機構債券： AA  
第14回福祉医療機構債券： AA

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付けを公表しました。

**【格付け理由】**

厚生労働省所管の独立行政法人。社会福祉施設、医療施設を対象に国の福祉医療政策に沿った融資を実施している。社会福祉施設向けの貸し付けが 2004 年度から民間金融機関に一部開放されたように、福祉医療貸付分野の民間金融機関への開放は今後も進んでいく可能性がある。また、医療貸付は政策的観点からリスクの高い分野への拡大を求められることも考えられる。ただ、急速に高齢化が進むなか福祉医療貸付事業の政策的重要性は高く、制度的側面も含め事業基盤が強固であるとの認識に基本的に変化はない。

2006 年度に年金資金運用基金から住宅ローン債権約 3.7 兆円を全額資本金で引き継いで管理・回収業務を開始し、資産と自己資本が大きく膨らんだ。機構が実質的に貸し倒れリスクを負担することはない一方で、回収された元金等については翌年度に国庫に納付し、納付額のうち回収元金に相当する額を資本金から減額することになっており、機構の収支・財務に与える影響は中立的である。

なお、経済財政諮問会議（議長：安倍晋三首相）が 5 月 9 日、民間議員の提案に基づき、すべての独立行政法人(101 法人)を対象に「独立行政法人整理合理化計画」を年内メドに策定する方針で一致した。R&I は格付け対象となる独立行政法人について、おおむね政策上の重要性が高く、民間に委ねた場合には、必ずしも実施されない恐れがある事業を実施している法人である、と判断しているが、整理合理化計画の内容次第では信用力に影響が生じる可能性があり、今後、計画策定に向けた議論の行方を慎重に見守る考えである。

**【格付け対象】**

発行者：福祉医療機構

名称	第 13 回及び第 14 回独立行政法人福祉医療機構債券
発行額	第 13 回＝300 億円、第 14 回＝200 億円
発行日	ともに 2007 年 6 月 19 日
償還日	第 13 回＝2010 年 6 月 18 日、第 14 回＝2017 年 6 月 20 日
表面利率	第 13 回＝1.25%、第 14 回＝1.99%
格付け	AA（新規）
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保付
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人福祉医療機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務（債券やローンなど）の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。